

2011年6月1日

管対協建物コンサルタント・パートナー企業各位

NPO 法人マンションセンター京都
専務理事 谷垣千秋

6月15日(水)

第92回改修工事研究会のご案内

季節はずれの台風の襲来で、また全国で被害が出ておりますが、東日本大震災といい今年には日本列島が自然に翻弄されております。

さて、第92回改修工事研究会を下記のとおり6月15日(水)午後6:30から開催します。工事の品質を向上させ、なお且つ耐用年数を伸ばして、ランニングコストを下げようという今回のテーマは、過去2回の研究会で取り上げた北方総合研究所の技術資料に基づいて取り組んでおります。外壁材の標準耐用年数が20年という提案の根拠になっているのが、建築保全センターの「建築物のライフサイクルコスト」という技術資料です。今回は、それを参考資料に大規模改修の20年周期の技術について研究します。ご多用の折りではありますが、多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

<第92回改修工事研究会>

日 時 : 2011年6月15日(水)午後6:30~8:30

会 場 : マンションセンター京都セミナールーム
(京都市下京区松原通高倉東入ル 三洋ビル3階)

参加対象 : 管対協建物コンサルタント、管対協パートナー企業

テ マ : ①修繕周期の長期化へ向けた技術研修

- i) テキスト: 独立行政法人北方建築総合研究所技術資料「修繕改修方法を考える」
- ii) 参考資料: (財) 建築保全センター「建築物のライフサイクルコスト」抜粋

②マンション大規模修繕の動向について

- i) 東日本大震災の影響
- ii) 国交省リフォーム推進事業(大規模修繕工事タイプ)の効果
- iii) 京滋の管理組合の動向

参加申込: 添付の参加申込書をマンションセンター京都事務局までFAXして下さい。

TEL. 075-353-3388 FAX. 075-371-1564